

福岡県医第 1156 号（総）

平成 28 年 7 月 19 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良

（公印省略）

「第 45 回医療功労賞」候補者の推薦について

標題について、福岡県保健医療介護部より推薦方依頼がありました。医療功労賞は、へき地、離島等の過疎地域、都市の人口過密地域等困難な環境の中で医療業務に携わり、国民の健康管理と増進のため、長年努力された方々の功績を表彰するものであります。

つきましては、該当者がありましたら候補者推薦書により 9 月 6 日（火） までにご推薦いただきますようお願い申し上げます。

- 1) へき地該当地域の医師会（無医地区、無医地区に準じる地区）は、北九州市（藍島・馬島）京都（みやこ町鎧畑・帆柱）、豊前築上（築上町真如寺・極楽寺・寒田・小山田、上毛町金代・中造）、福岡市（小呂島）、糸島（姫島）、宗像（地島・大島）、飯塚（嘉麻市東畑・四ヶ畑・長野・山瀬川）、八女筑後（剣持・東・上鹿子尾・下横山・古塚・鹿里・上郷）、朝倉（朝倉市高木、筑前町三箇山・櫛木）となっておりますので、特に御高配賜りますようお願い致します。
- 2) 推薦される場合は、あらかじめ電話等でご連絡願います。また、下記ホームページからダウンロードすることもできます。
- 3) 該当者がいない場合もその旨ご連絡下さい。

記

1. 主 催 読売新聞社
2. 主 旨 へき地・離島、等の過疎地域、都市の人口過密地域等地理的環境の厳しい中でまたは、重度心身障害者施設、緩和ケア病棟、救急医療、小児救急等の現場で医療業務に携わり、国民の健康管理・増進のため、長年努力された方々の功績を表彰。なお、詳細は別添推薦要項により応募願います。

医療功労賞ホームページ

<http://event.yomiuri.co.jp/2016/iryo-45/>

関係団体の長 殿

福岡県保健医療介護部長  
(保健医療介護総務課総務係)

「第45回医療功労賞」候補者の推薦について（依頼）

医療功労賞については、読売新聞社主催、厚生労働省後援により昭和47年から毎年実施されているものであり、へき地、離島等の過疎地域、都市の人口過密地域等困難な環境の中で医療業務に携わり、国民の健康管理と増進のため、長年努力された方々の功績を称えて参りました。また、交通事情の大幅な改善や、医療をとりまく環境の変化に伴い、昨今では救急、難病、重度心身障害者施設などで献身的に活躍されている方も多く受賞されております。

今回、本事業の実施にあたり、主催者である読売新聞社から別添写しのとおり依頼がありましたので、貴団体において該当があれば募集要項に基づき、平成28年9月30日（金）までに推薦いただきますようお願いいたします。

なお、期限までに回答がない場合は、該当がないものとして取り扱いますので御承知ください。

<送付資料>

- 1 第45回医療功労賞 募集要項
- 2 第45回医療功労賞 ポスター
- 3 医療功労賞 受賞者一覧
- 4 第45回医療功労賞 候補者推薦書

〒812-8577 福岡県博多区東公園7番7号  
福岡県保健医療介護部保健医療介護総務課総務係  
担 当 清水 幸子  
T E L 092-643-3230  
F A X 092-643-3241  
E-mail shimizu-s0510@pref.fukuoka.lg.jp



2016年5月24日

福岡県知事  
小川 洋 殿

東京都千代田区大手町 1-7-1

読売新聞グループ本社  
代表取締役社長 白石興二郎



「第45回 医療功労賞」ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。例年、「医療功労賞」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本賞は、国内外の困難な環境下で、医療活動に長年従事し、顕著な功績を挙げた医療関係者を顕彰するもので、1972年の創設以来、700人を超える方々が受賞されています。

表彰の対象は当初、主にへき地や離島といった地理的に困難な地域の医療従事者でした。しかし、近年は、医療を取り巻く環境の変化に伴い、救急、難病、重度心身障害者などの分野で献身的に活動されてきた方々も受賞されています。当社としましては、紙面を通じて受賞者の業績を広く紹介することで、地域医療の環境向上に寄与したいと考えております。

本年も、本事業の趣旨をご理解いただき、引き続きご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具



厚生労働省発医政0512第1号

平成28年5月12日

各都道府県知事 殿

厚生労働事務次官

(公印・省略)

第45回医療功労賞候補者推薦の協力依頼について

医療功労賞の推薦につきましては、毎年多大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

例年、読売新聞社主催により行われる本事業は、厚生労働省が後援し、へき地、離島、豪雪地帯や重症心身障害者施設など、過度の負担を強いられる医療環境で、国民の健康管理と増進のため、長年努力された方々の功績を表彰するものであり、これを通じて、なお一層の奨励と向上を願うものであります。

今回、第45回目の表彰事業を実施するにあたり、主催者の読売新聞社より、候補者推薦の協力依頼及び実施要綱が別途送付されますので、貴職及び貴管下関係機関の一層のご協力をお願い申し上げます。

## 1. 主 旨

日本が世界有数の健康大国であるのは、優れた地域の医療従事者に支えられているためです。社会の高齢化が進むにつれ、今後も地域医療への期待が高まるのは確実です。読売新聞社は、こうした地域医療への貢献者を顕彰する目的で、医療功労賞を設立しました。

日本人の平均寿命は、男性が80.50歳、女性が86.83歳といずれも世界最高水準（2014年時点）にあり、男女とも過去最高を更新しました。乳児死亡率も極めて低い水準です。

こうした背景には、全国の津々浦々に張り巡らされた医療ネットワークがあります。都市部だけでなく、山間部や離島など地理的な条件が厳しい場所で、地域に密着した医療を長年続けてきた医療従事者の献身的な活動が、日本人の健康を下支えしているのです。

社会の高齢化は急激に進んでいます。将来推計人口によると、日本社会は2060年には10人に4人が65歳以上という姿になります。こうした「超高齢化社会」では、地域住民が医療・福祉・介護に頼る頻度が増え、安全で質の高い医療サービスを求める声は、これまで以上に高まるでしょう。身近な「かかりつけ医」や高度な技術を持つ専門医、福祉や介護の担い手に対する期待も増すとみられます。

一方、国内だけでなく、発展途上国など海外でも、厳しい環境に身を置きながら、献身的に医療活動に取り組んでいる日本人がたくさんいます。現地の医療水準を向上させ、日本が行う途上国支援への評価を高めるのに一役買っています。

1972（昭和47）年に創設した医療功労賞は、これまで全国表彰718名、都道府県表彰4,366名を顕彰してきました。医療功労賞が、すべての人が適切な医療を受けることができ、地域住民が健康で安心して暮らせるよう尽力している医療従事者の励みになることを願っています。

## 2. 表彰対象者

- ① 困難な環境下で働いている医療関係者、各地の専門医療施設で献身的な取り組みをしている人。
- ② 国内外で地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療をはじめ、障害を持った方や高齢者、子どもが安心して暮らせるような活動を行っている医療従事者など。

## 3. 表 彰

各都道府県及び海外医療活動団体より中央選考委員会に推薦された人の中から10名以内。

※上記の表彰に先立ち、各都道府県から中央選考委員会に推薦された人に対して「都道府県医療功労賞」が授与されます。

## 4. 賞

厚生労働大臣賞（表彰状）

読売新聞社賞（メダル）

日本テレビ放送網賞（記念品）

※上記各賞のほかに、賞金100万円が受賞者に授与されます。

## 5. 発 表

平成29年3月上旬 読売新聞紙上

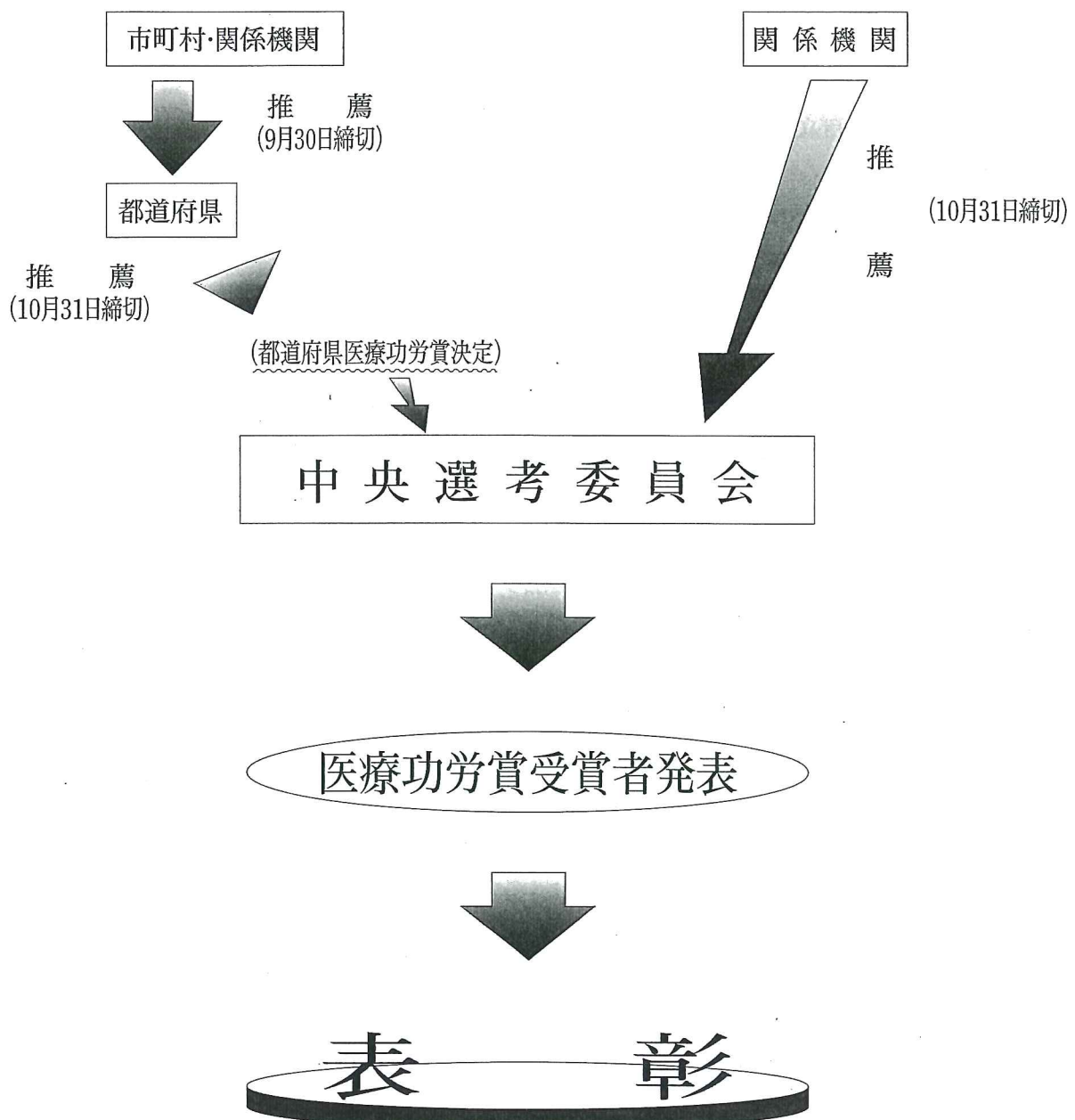
## 6. 表 彰 式

平成29年3月中旬 東京都内

# 推薦・選考の流れ

《国内部門》

《海外部門》



# 推 薦 要 項

## 1 国内部門

### 1. 応募資格

- ① 地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療などを行い、15年以上献身的に職務に励んで功績をあげた医療従事者で、現在も医療業務に従事している人。
- ② 年齢は原則として50歳以上（平成28年10月31日現在）。
- ③ 過去に褒章（紺綬褒章を除く）、叙勲、厚生労働大臣表彰（医療功労賞＝本賞、保健文化賞、障害者自立更生者等の天皇皇后両陛下の拝謁を賜る表彰に限る）を受けていない人。
- ④ 過去の主な受賞者の職種は次の通り（ただし、以下に限定するものではありません）。

|          |           |         |             |
|----------|-----------|---------|-------------|
| 医師       | 歯科医師      | 保健師     | 助産師         |
| 看護師      | 准看護師      | 診療放射線技師 | 臨床検査技師      |
| 理学療法士    | 作業療法士     | 視能訓練士   | 臨床工学技士      |
| 義肢装具士    | 歯科衛生士     | 救急救命士   | あん摩マッサージ指圧師 |
| 鍼灸師      | 管理栄養士     | 薬剤師     | 衛生検査技師      |
| 歯科技工士    | ソーシャルワーカー | 児童指導員   | 柔道整復師       |
| 言語聴覚士    | 社会福祉士     | 介護福祉士   | 精神保健福祉士     |
| ケアマネージャー |           |         |             |

### 2. 推薦手続き

- ① 候補者を推薦する、市町村、関係する団体または個人は、審査資料を記入要領に基づいて作成し、締め切り期日必着で裏面の各都道府県応募先に送ること。
- ② 送付が必要な審査資料は、以下の通り（原本とコピーの各1部ずつを送付すること。パソコンで作成する場合、さらにデータの入ったディスクを添付すること。）。

- A) 候補者推薦書（所定用紙に記入したもののほか、Microsoft Excel形式の所定フォーマットによるデータ記入も可）
- B) 活動地域の地図
- C) その他、功績を判断する上で参考となる資料（新聞、雑誌の切り抜きなどの印刷物に限る）

※候補者推薦書など関係書類は、医療功労賞のホームページ（<http://event.yomiuri.co.jp/2016/iryo-45/>）から取り出すことができる。

### 3. 締め切り

平成28年9月30日（金）（必着）

### 4. 各都道府県の手続き

- ① 各都道府県知事は、市町村・関係機関の推薦をとりまとめ、選考の上、10月31日（月）までに以下の要領で候補者を中央選考委員会に推薦する。推薦の際、各都道府県知事は「推薦候補者個人表」（所定用式）に必要事項を記入し、推薦者欄に知事名を明記・押印の上、各市町村・関係機関からの書類（審査資料）と一緒に下記宛に郵送する。

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売新聞東京本社事業開発部「医療功労賞」事務局

電話：03-3216-8606 FAX：03-3216-8976

- ② 各都道府県の推薦枠

各都道府県知事が中央選考委員会に推薦できる候補者数は2名以内とする。

- ③ 手続き上の注意事項

#### A) 過去の都道府県医療功労賞受賞者の再推薦について

過去に都道府県医療功労賞を受賞し、中央表彰からはもれた者であっても、その後の活動状況が中央表彰にふさわしいと思われる場合、各都道府県は再推薦をすることができる。

#### B) 「推薦候補者個人表」記入上の注意

- 本個人表は、市町村・関係機関から挙がってきた審査資料を基に、各都道府県が独自に調査を行って真実と認めた事項を記入すること。
- 【推薦理由】の項目は、推薦候補者の功績をできるだけ詳しく、具体的数字や過去のエピソードなどを挙げて記載すること。また、主たる功績が勤務地の地理的環境の厳しさによる場合には、その地理的環境を詳しく記載すること。
- 【山村振興法等適用状況】の項目には、推薦候補者の地理的環境を知る手がかりとして、山村振興法、過疎地域自立促進特別措置法、豪雪地帯対策特別措置法、離島振興法等の各法の適用の有無を明示すること（申請時点ではなく、活動時期の相当期間における適用状況）。

#### C) 推薦手続きの効果

各都道府県から推薦を受けた医療従事者は、中央選考の候補者となると同時に、中央選考委員会の承認を経て「都道府県医療功労賞受賞者」となる。ただし、過去に「都道府県医療功労賞」を受賞している者は、再受賞できない。

## 2 海外部門

### 1. 応募資格

- ① 困難を伴う海外の医療、災害現場で、現地の保健・医療・福祉の向上に著しく貢献した人。海外において通算5年以上（注）献身的に職務に励み、顕著な功績をあげた人。または通算10年以上、大使館やNGOなどで海外医療業務の助成に貢献した人。原則、日本国籍の方。

注：日本帰国中の期間は算入しない。ただし海外の医療、災害現場における業務の支援を行った場合は、この期間を含めることができる。

- ② 国内を含めた医療業務歴が15年以上で、現在も国内外の医療業務に従事している。
- ③ 年齢は原則50歳以上（平成28年10月31日現在）
- ④ 過去に褒章、叙勲、厚生労働大臣表彰（医療功労賞＝本賞、保健文化賞、障害者自立更生者等の天皇皇后両陛下の拝謁を賜る表彰に限る）を受けていないもの。
- ⑤ 職種は国内部門の応募資格に準ずる（3ページの1の④を参照）。
- ⑥ 推薦候補者例を挙げると、次の通り
- 厳しい自然環境や劣悪な交通事情の中で、または医療環境が未整備の地域で献身的に医療活動に従事している人。
  - 国際医療協力プロジェクトに、数次にわたり積極的に参加している人。
  - 海外の医療機関に長年勤務し、現地の保健・医療・福祉の向上に著しく貢献した人。
  - 大使館やNGOなどで医療の発展に貢献した人。

### 2. 推薦手続き

- ① 候補者を推薦する団体または個人は、審査資料を記入要領に基づいて作成し、締め切り期日必着で下記宛てに送ること。

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売新聞東京本社事業開発部「医療功労賞」事務局

The Yomiuri Shimbun

1-7-1 Ootemachi, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8055 Japan

- ② 送付が必要な審査資料は、以下の通り（原本とコピーの各1部ずつを送付すること。パソコンで作成の場合、さらにデータの入ったディスクを添付すること）。

A) 推薦候補者個人表（紙の所定用紙のほか、Microsoft Excel形式の所定フォーマットによるデータ記入も可）

注：【推薦者（知事名）】の項目には、推薦団体の長の名前を記し、押印すること。

B) 候補者推薦書（紙の所定用紙のほか、Microsoft Excel形式の所定フォーマットによるデータ記入も可）

C) 活動地域の地図

D) 海外へ在駐している期間が分かる資料（パスポート、ビザの取得書類、JICA等の国際協力を主とする団体等からの業務経歴の証明書の写し等）

E) 功績を判断する上で参考となる資料（新聞、雑誌の切り抜きなどの印刷物に限る）

※候補者推薦書など関係書類は、医療功労賞のホームページ（<http://event.yomiuri.co.jp/2016/iryo-45/>）から取り出すことができる。

③ 推薦者は下記のいずれかの要件を満たすこと。

A) これまで本賞の海外部門を受賞した人

B) おおよそ5年以上の海外の医療活動の実績を有し、かつ、法人格を有する団体（特定非営利活動法人を含む）の代表者またはそれに準ずる人

C) その他上記に準ずる者として事務局が認めた者

### 3. 締め切り

平成28年10月31日（月）

### 4. 手続き上の留意点

① 過去に推薦を受け、中央表彰を受けなかった者の再推薦について

その後の活動状況が中央表彰にふさわしいと思われる場合、再推薦をすることができる。

② 「推薦候補者個人表」記入上の注意

●【推薦理由】の項目は、推薦候補者の功績をできるだけ詳しく、具体的数字や過去のエピソードなどを挙げて記載すること。また活動地域の地理的・文化的環境や治安を詳しく記載すること。

●【山村振興法等適用状況】の項目は、記載不要。

### ※注意事項

#### 候補者の個人情報

推薦にあたって記載される候補者の個人情報は、推薦者を通じ、主催者、後援者に渡される。個人情報は、選考、選考結果の通知、受賞式のお知らせ、報道、受賞者一覧（冊子）のみに使用される。推薦の際には、上記の件に関し候補者の同意を得ること。

## 候補者推薦書記入要領、注意事項

推薦書は以下にしたがって簡潔に記入し、記入する事項がない場合には空欄にすること。

### 【候補者推薦書・推薦候補者個人表 共通】

- ① 「写真」は正面、脱帽で背景のないもの（カラーコピーは不可）。新聞紙面に使用する場合もあるので証明写真が望ましい。  
裏面に氏名、都道府県名を記入すること。  
写真は「候補者推薦書」「推薦候補者個人表」の2枚に貼付する。
- ② 「職種」の記入欄は、受賞対象の活動に最もふさわしい職種を記載すること。
- ③ 「年数」の記入欄は、期間を通算して記入すること。「うち功績に該当する職務への従事年数」は推薦の主たる理由となる活動の年数を記入する。
- ④ 「勤務先」は候補者が勤務する医療機関の住所と名称を記入し、役職があれば記入する。
- ⑤ 「推薦理由」は候補者推薦のもっとも大きな理由を簡潔に記入すること。なぜ本賞の候補者にふさわしいと思われるのか、活動の継続性、困難性、地域への貢献などといった側面から記入する。なお推薦候補者個人表の推薦理由は200字以上400字以内で記入する。
- ⑥ 数字は洋数字で記入する。パソコンで作成する場合は、半角サイズの洋数字で入力する。
- ⑦ 年号は西暦を使用すること。

### 【推薦候補者個人表】

- ① 「山村振興法等適用状況」については、活動期間中の法適用状況を確認すること。  
現在の活動地域が法適用外地域でも、過去に活動していた地域が該当すれば○をつける。
- ② 「叙勲、褒章（紺綬褒章を除く）、都道府県医療功労賞などの受賞歴」は何の分野での表彰か明記する。（例えば都道府県知事表彰、保健衛生功労など）
- ③ 「推薦者」（知事名）の欄には忘れずに知事印を捺印すること。
- ④ 担当者の部署、氏名、都道府県庁住所、電話番号、FAX番号を記入する。

### 【候補者推薦書】

- ① 「推薦者役職・氏名」の欄には以下のように記入すること
  - A) 団体が推薦する場合は、推薦団体(※)の名称および代表者の役職と氏名を記入する。  
(※) 地方自治体、医療関係団体、医療施設など
  - B) 個人が推薦する場合には、推薦者の職業および氏名を記入する。
  - C) 2つ以上の団体または個人が推薦する場合はこの欄に併せて記入する。なおこの場合には推薦団体または推薦者ごとに提出する必要はない。
- ② 「活動地域の環境」については以下のように記入すること。
  - A) 「活動地域」には候補者の主な医療活動の地域、市町村名を記入すること。また活動地域が複数にまたがる場合はその全てを記入する。

B)「山村振興法など適用状況」は山村振興法、過疎地域自立促進特別措置法、豪雪地帯対策特別措置法、離島振興法に定める地域に該当する場合には○で囲む。またこれに準ずる「医療環境の厳しさ」を示す地域指定があればその旨と準拠法令名を「その他」欄に明示する。活動期間中の法令適用状況を確認すること。

現在の活動地域が法令適用外地域でも、過去に活動していた地域が山村振興法などが適用されていた地域であれば該当欄にチェックをつける。

③「賞罰歴」には年月順に以下のように記入すること。

A)「年月」には賞罰をうけた年月を記入する。

B)「事項」には賞罰の名称を記入する。

C)「主体」には表彰した団体名を記入する。なお、主体が国または地方公共団体である場合には、大臣、局長、知事、市町村などの区別を明確に記入する。

また何の分野での表彰か明記する。(例えば都道府県知事表彰、保健衛生功労など)

※賞罰歴には行政処分も含む。

④「職歴」は年月、事項および勤務期間に区分して記入すること。団体または組織などの役職も併せて記入する。

⑤「推薦活動についての主な功績」には、医療活動の功績の年月、活動場所、内容について詳細に記入する。特に海外部門では、海外に滞在していた期間を明記すること(○年○月～○年○月、計○年○か月滞在)。海外渡航が複数回の場合にはすべて記入する。

⑥「主たる活動内容」には、功績年数、環境の困難さ、業務内容、業務効果などをわかりやすく記入すること。環境の困難さとは、例えば、地理・交通面の立地条件や勤務時間などでの厳しい事情を記入する。業務効果とは、例えば、候補者の医療活動が、地域で継続的に根付いたり、他の地域も含めて幅広く根付いたりしたケースが該当する。また、候補者の医療活動が地域で初めての取り組みだった場合にはその旨を、「患者を何人診察した」などの実績となる回数などが分かればその数字を明記すること。

⑦「今後の活動計画の概要」については候補者が今後どのような活動をしていきたいと思っているのか記入すること。書ききれない場合には別紙を添付すること。

⑧ 候補者の個人情報の取り扱いに関し、候補者の同意を得て署名をもらうこと。

※候補者推薦書など関係書類の内容に事実と異なる記載がある場合や、本賞の授与にふさわしくないと判断される事実が判明した場合は、受賞した後であっても受賞が取り消される場合があります。

**【問い合わせ】**

読売新聞東京本社事業開発部「医療功労賞」事務局

TEL: 03-3216-8606

FAX: 03-3216-8976

URL: <http://event.yomiuri.co.jp/2016/iryo-45/>

# 第44回 医療功労賞 平成27年度

## 〈国内部門〉



### ハンセン病元患者ら診療

森 芳 正 66歳 医師 宮城県

宮城県登米市の国立療養所東北新生園で、17年間、ハンセン病の元患者の診療にあたった。がんで亡くなる入所者が多かったことから、内視鏡と超音波を使った検診を行って早期発見を図り、がんによる死亡者を減らした。

1993年、診療所開業に伴って新生園を退職。その後も、新生園に足しげく通い、入所者と地域住民の交流に汗を流す。入所者に施設外の生活を体験させようと花火大会を企画。99年から毎年開催され、地元の夏の風物詩として定着している。  
〈宮城県石巻市〉



### 産科・小児科の道 半世紀

内 田 さ く 84歳 医師 茨城県

産婦人科、小児科の医師として、半世紀にわたり、患者を思いやる診療を心がけてきた。1964年、茨城県高萩市で産科医療を始めた。新生児の健康管理に関わるには一定の知識が必要と感じるようになり、一念発起して小児科医の研修を受講。83年からは小児科医としての活動もしている。

出産に立ち会った子供が大人になって自分の子供を連れて来ることに、喜びを感じるという。現在も診療に携わっている夫も、第26回医療功労賞（97年度）を受賞している。〈茨城県高萩市〉



### 健康診断で農村を明るく

菊 地 誠 84歳 医師 石川県

金沢市の金沢西病院で、1972年の開設以来、住民の健康診断事業に取り組んでいる。活動の指針に掲げてきたのは、「健康で明るい農村づくり」。地元の農協に出向いて組合員の健康診断を行ったり、地元住民を対象に健康教室を開いて予防啓発を図ったりしている。

健康診断をこなしながら、診察も週に4回担当。診察では、患者とじっくり向き合うよう努める。最近は、企業の従業員の健康診断が増え、精神疾患の患者を診察する機会が多くなったという。  
〈金沢市〉



### 医師不足補う「総合診療」

三 浦 正 博 73歳 医師 福井県

内科、外科を問わず、幅広く診る「総合診療医」の役割を地元で担ってきた。1983年、出身の鹿児島県から、妻の実家のある福井県高浜町に移り、地元の病院に赴任。深刻な医師不足で常勤医が少なかったため、どんな患者でも診療できるよう、知見や技術を磨いた。脊髄梗塞を患い、全身がまひやしびれに襲われたこともあったが、リハビリを重ねて復帰した。

3年前に定年になり、非常勤となった今も、外来や入院患者の診察にあたるほか、若手医師の育成に努めている。  
〈福井県高浜町〉



### 「老後の安心」へ体制作り

菅 原 英 次 59歳 医師 岡山県

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療や介護の体制を整える「地域包括ケアシステム」の推進に力を注いできた。

1995年、勤務していた岡山大病院から、岡山県川上町（現・高梁市）の川上診療所長に転身。医師による診察の事前と事後に、看護師が患者から丁寧に話を聞いて様子を把握する独自の方式を確立した。

2000年には、診療所の敷地内に老人保健施設を開設し、医療・介護の一体的なサービスを可能にした。往診や訪問診療も積極的に行っている。  
〈岡山県高梁市〉



### 認知症患者らの交流促す

吉 田 ユリ子 66歳 保健師 大分県

1973年に大分県安心院町（現・宇佐市）に採用されて以来、約40年にわたって地域住民の健康を支えてきた。「住民と同じ目線で行動する」がモットー。健康への意識を高めることに力を入れ、健康診断の受診率向上に貢献した。2004年には、福岡大と連携し、認知症の予防に取り組む高齢者グループ「けんこうクラブ」を創設した。

退職後は、同県杵築市の社会福祉法人「みのり村」で、患者や家族、地域住民が集う交流組織「認知症カフェ」を運営している。  
〈大分県杵築市〉



## ヒ素公害の研究40年以上

**出 盛 允 啓** 75歳 医師 宮崎県

宮崎県高千穂町の旧土呂久鉾山で発生し、国内4番目の公害病に指定されたヒ素公害。皮膚科医として、40年以上にわたり、患者の検診にあたってきた。

これまで診察した患者数は延べ3000人以上に上る。後遺症などを考察した論文も発表し、その研究成果はバングラデシュなどのヒ素中毒症対策に生かされている。

1979年から、宮崎県の公害健康被害認定審査会の委員を務め、2007年には会長に就任。長年携わってきた専門的見地から、県に提言を続けている。  
＜宮崎市＞



## 離島の病院運営 厚い信頼

**宮 上 寛 之** 69歳 医師 鹿児島県

鹿児島県本土から約500キロ離れた離島である徳之島で、住民の医療・福祉の向上に努めてきた。

1978年から同島の宮上病院に勤務し、91年に院長に就任。同病院は内科、外科、小児科を始め、七つの診療科を擁し、総合病院的な役割を果たしている。積極的な往診も、公共交通機関が乏しい同島の島民から厚い信頼を受ける一因となっている。

こうした活動の根底にあるのは、離島の医師不足に対する強い危機感だ。研修医の受け入れなど、若手医師の育成にも力を注ぐ。  
＜鹿児島県徳之島町＞



## 学校と連携 むし歯減らす

**玉 城 民 雄** 69歳 歯科医師 沖縄県

沖縄県久米島で、34年にわたり、子供たちを中心に口腔ケアや歯科治療にあたってきた。

1982年、同島に歯科医院を開設。当時、島には歯科医がおらず、むし歯など口腔内に問題のある子供が多かった。このため、小学校の養護教諭や保健師と連携し、環境整備を進めた。

乳幼児対象の歯科教室を開催するとともに、保育所や小中学校でフッ素を使ったうがい「フッ素洗口」を奨励。子供のむし歯罹患率を全国平均より下回らせることに貢献した。  
＜那覇市＞

## 〈海 外 部 門〉



## アフリカに保健システム

**杉 下 智 彦** 50歳 医師 マラウイほか

国際協力機構（JICA）の国際協力専門員として、アフリカ20か国以上で保健システムの構築に努めている。

現地の実情に応じた医療体制を整備するため、かつてアフリカで活動した経験を生かし、政策を各国に提言。こうした取り組みにより、ケニアでは住民の医療サービスが改善されたことを示す調査結果も出ている。

1995～98年には、青年海外協力隊に応募し、アフリカ南部のマラウイに赴任。エイズウイルス（HIV）感染者を中心に、数多くの手術を執刀した。



## 途上国の若い医師育てる

**神 野 哲 夫** 75歳 医師 ミャンマーほか

アジアの発展途上国の留学生や研修医を受け入れ、医療従事者の指導に尽力している。

次代を担う若い医師の教育を目的に1993年に設立した「アジア脳神経外科コンgres」は、4000人以上の会員を擁する大きな組織に発展した。2007年には、アジア初の「世界脳神経外科連盟・中間会議」を名古屋市で開催。発展途上国の若い脳外科医約250人を招へいし、交流を深めてもらった。

こうした人材育成は、発展途上国の医療向上を裏側から支える取り組みとして評価された。



## 口の異常 1700人以上治療

**山 本 忠** 71歳 歯科医師 ベトナム

ベトナムを30回以上訪れ、生まれつき唇や上あごの異常に苦しむ口唇口蓋裂患者を治療してきた。

海外での医療活動を志したのは、1992年に後輩の誘いでカンボジアに赴き、治療にあたったことがきっかけ。その後、出身の愛知学院大を主な母体として「日本口唇口蓋裂協会」を設立。資金集めに奔走し、95年からベトナム訪問を始めた。

今は年に数回渡り、1回の滞在で約50件の手術をこなすこともある。これまで治療した患者数は1700人以上に上る。

# 第44回 都道府県医療功労賞 平成27年

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏名〉 〈年令〉 〈業種〉

北海道 北海道 平間 敏 憲 68 医 師

東北 青森 高野 紀子 68 看護 師  
岩谷 治二 71 歯科医師  
岩手 村田 昌明 61 歯科医師  
宮城 猪苗代盛貞 72 医 師  
森 芳正 65 医 師  
秋田 市川 晋一 64 医 師  
佐藤 眞 64 医 師  
山形 吉田美智子 58 保健 師  
福島 岡田玄四郎 61 歯科医師

関東 茨城 内田 さく 83 医 師  
鈴木 直文 62 医 師  
栃木 飯塚 基 63 歯科医師  
群馬 川島 理 58 医 師  
森下 節子 58 保健 師  
埼玉 小室 舜一 78 医 師  
澤田 壽一 72 医 師  
千葉 沖本 由理 66 医 師  
野口 博史 66 医 師  
神奈川 山中 修 61 医 師  
丸山 徳二 67 医 師

東京 東京 橋本 初江 60 助産 師  
三田村 秀雄 65 医 師

中部・北陸 新潟 伊林 克彦 68 言語聴覚士  
富山 松村美智代 67 保健 師  
石川 大貫 善信 71 医 師  
菊地 誠 84 医 師  
福井 大下 文敏 74 歯科医師  
三浦 正博 72 医 師  
山梨 三井 忠造 89 医 師  
藤本 欽也 77 理学療法士  
長野 久米田茂喜 64 医 師

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏名〉 〈年令〉 〈業種〉

東海 岐阜 田中 孜 68 医 師  
静岡 小島千枝子 65 言語聴覚士  
小澤 亨司 63 歯科医師  
愛知 伊藤 顯正 73 柔道整復師  
伊藤 幸義 67 医 師  
三重 二宮 俊之 71 医 師

大阪 大阪 黒川 正夫 63 医 師  
梅田 道子 66 看護 師

近畿 滋賀 五坪千恵子 58 保健 師  
山出 忠彦 53 臨床検査技師  
京都 倉田 正 68 医 師  
近田 厚子 61 薬剤 師  
兵庫 山中 誉子 58 看護 師  
野口 貞夫 82 医 師  
奈良 林 需 70 医 師  
藤井 康伯 61 歯科医師  
和歌山 中井 一彦 57 医 師  
田中 敬造 70 医 師

中・四国 鳥取 神谷 剛 60 医 師  
井上 雅勝 71 医 師  
島根 有田 茂夫 65 医 師  
岡山 平井 敏之 87 医 師  
菅原 英次 59 医 師  
広島 円山 忠信 58 医 師  
杵岡 フミ子 77 助産 師  
山口 田村 清美 73 看護 師  
徳島 野口三恵子 65 助産 師  
緒方 静子 64 保健 師  
香川 岩山 準 73 歯科医師  
松原 奎一 72 医 師  
愛媛 門田 政富 58 医 師  
高知 楠瀬 美枝 66 保健 師

九州・沖縄 福岡 杉原 瑛治 69 歯科医師

\*\*\*\*\*

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉〈業種〉

|       |     |           |    |             |
|-------|-----|-----------|----|-------------|
| 九州・沖縄 | 佐 賀 | 伊 藤 美 智 子 | 70 | 看 護 師       |
|       | 長 崎 | 峰 正 英     | 67 | 歯科医師        |
|       |     | 宮 崎 初 一 郎 | 61 | 診療放射<br>線技師 |
|       | 熊 本 | 坂本不出夫     | 65 | 医 師         |
|       | 大 分 | 吉田ユリ子     | 66 | 保 健 師       |
|       | 宮 崎 | 柳 田 琢 也   | 83 | 医 師         |
|       |     | 出 盛 允 啓   | 74 | 医 師         |
|       | 鹿児島 | 宮 上 寛 之   | 69 | 医 師         |
|       |     | 内 匠 正 武   | 65 | 理学療法士       |
|       | 沖 縄 | 玉 城 民 雄   | 68 | 歯科医師        |
|       |     | 仲宗根佐恵子    | 60 | 看 護 師       |

※年齢は平成27年10月31日時点

# 第43回 医 療 功 労 賞 平成26年



## 国内部門

## 海外部門

| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉    | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|-------|---------|----------|------|-------|
| 東 北   | 青 森     | 須藤 ツルノ   | 73   | 看護 師  |
|       |         |          |      |       |
| 中部・北陸 | 新 潟     | 山田 幸男    | 73   | 医 師   |
|       |         | 富山 井澤 朋子 | 68   | 保健 師  |
| 近 畿   | 京 都     | 赤木 重典    | 62   | 医 師   |
|       |         |          |      |       |
| 中・四国  | 香 川     | 三宅 賢一    | 64   | 医 師   |
|       |         | 大賀 章子    | 63   | 保健 師  |
| 九州・沖縄 | 長 崎     | 糸 瀬 薫    | 60   | 医 師   |
|       |         | 宮崎 福嶋 照夫 | 55   | 理学療法士 |
|       |         | 沖縄 金城 文信 | 74   | 歯科医師  |

| 〈地区〉     | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉 | 〈年令〉 | 〈業種〉 |
|----------|---------|-------|------|------|
| ザンビアほか   | 山元 香代子  | 59    | 医 師  |      |
|          |         |       |      |      |
| インドネシアほか | 中村 安秀   | 63    | 医 師  |      |
|          |         |       |      |      |

# 第43回 都道府県医療功労賞 平成26年



| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉    | 〈年令〉 | 〈業種〉 |
|-------|---------|----------|------|------|
| 北 海 道 | 北海道     | 経田 剛     | 64   | 医 師  |
|       |         | 浦山 淳     | 67   | 医 師  |
| 東 北   | 青 森     | 木村 純一    | 83   | 医 師  |
|       |         | 須藤 ツルノ   | 73   | 看護 師 |
|       | 岩 手     | 柴野 良博    | 61   | 医 師  |
|       |         | 石木 幹人    | 67   | 医 師  |
|       | 宮 城     | 渡辺 孝志    | 78   | 医 師  |
|       |         | 木島 三夫    | 80   | 医 師  |
|       | 秋 田     | 佐藤 和男    | 83   | 医 師  |
|       | 山 形     | 保科 まつ子   | 60   | 保健 師 |
|       |         | 伊藤 充也    | 50   | 歯科医師 |
|       | 福 島     | 新藤 洋子    | 70   | 歯科医師 |
| 関 東   | 茨 城     | 齋藤 義雄    | 80   | 医 師  |
|       |         | 岡野 忠男    | 79   | 医 師  |
|       |         | 栃木 関口 忠司 | 61   | 医 師  |

| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉     | 〈年令〉 | 〈業種〉    |
|-------|---------|-----------|------|---------|
| 関 東   | 栃 木     | 永井 恵子     | 59   | 訪問看護師   |
|       |         | 群馬 齋藤 実千代 | 57   | 保健 師    |
|       | 埼 玉     | 飯野 栄治     | 60   | 看護 師    |
|       |         | 阿部 理一郎    | 66   | 医 師     |
|       | 千 葉     | 西牟田 敏之    | 73   | 医 師     |
|       |         | 菅原 黎明     | 71   | 医 師     |
| 神奈川   | 武 川     | 慶孝        | 75   | 医 師     |
|       |         | 上前 峰子     | 64   | 診療放射線技師 |
| 東 京   | 東 京     | 北目 利子     | 60   | 助産 師    |
|       |         |           |      |         |
| 中部・北陸 | 新 潟     | 上野 憲夫     | 67   | 薬剤 師    |
|       |         | 山田 幸男     | 73   | 医 師     |
|       | 富 山     | 井澤 朋子     | 68   | 保健 師    |
|       |         | 石川 安田 紀久雄 | 62   | 医 師     |
|       | 福 井     | 明美        | 56   | 看護 師    |
|       |         | 三宅 史丈     | 66   | 歯科医師    |



〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉〈業種〉

|       |    |       |    |     |
|-------|----|-------|----|-----|
| 中部・北陸 | 福井 | 丹尾由紀子 | 53 | 保健師 |
|       | 山梨 | 熊澤光生  | 73 | 医師  |
|       |    | 武川 修  | 79 | 医師  |
|       | 長野 | 戸谷美知子 | 66 | 保健師 |

|     |    |        |    |       |
|-----|----|--------|----|-------|
| 東 海 | 岐阜 | 山田 實 紘 | 70 | 医師    |
|     | 静岡 | 多田 啓 里 | 75 | 歯科医師  |
|     |    | 丹羽 宏   | 60 | 医師    |
|     | 愛知 | 妹尾 國 彦 | 70 | 柔道整復師 |
|     |    | 藤田 正 之 | 52 | 理学療法士 |
|     | 三重 | 鳥井 孝 雄 | 73 | 医師    |

|     |    |         |    |       |
|-----|----|---------|----|-------|
| 大 阪 | 大阪 | 辻 本 正 彦 | 60 | 医師    |
|     |    | 古谷 逸 夫  | 59 | 理学療法士 |

|     |     |        |    |       |
|-----|-----|--------|----|-------|
| 近 畿 | 滋賀  | 千種 恵美子 | 56 | 保健師   |
|     | 京都  | 藤田 宗   | 77 | 医師    |
|     |     | 赤木 重 典 | 62 | 医師    |
|     | 兵庫  | 中塚 要   | 58 | 歯科医師  |
|     |     | 先川 貴久和 | 60 | 言語聴覚士 |
|     | 奈良  | 平岡とみ代  | 66 | 助産師   |
|     | 和歌山 | 阪本 繁   | 55 | 医師    |

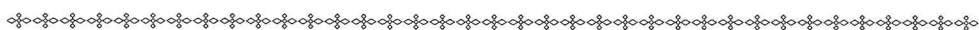
|      |    |        |    |       |
|------|----|--------|----|-------|
| 中・四国 | 鳥取 | 入江 正 昭 | 87 | 医師    |
|      | 島根 | 安田 勲   | 64 | 医師    |
|      | 岡山 | 萩野 健 次 | 68 | 医師    |
|      | 広島 | 中林 昭 策 | 75 | 医師    |
|      |    | 片山 壽   | 64 | 医師    |
|      | 山口 | 山本香代子  | 55 | 訪問看護師 |
|      | 徳島 | 佐藤 民 江 | 67 | 看護師   |
|      |    | 山下マスミ  | 68 | 助産師   |
|      | 香川 | 三宅 賢 一 | 64 | 医師    |
|      |    | 大賀 章 子 | 63 | 保健師   |
|      | 愛媛 | 森 秀 樹  | 61 | 歯科医師  |
|      | 高知 | 山本 双 一 | 64 | 理学療法士 |

|       |    |        |    |    |
|-------|----|--------|----|----|
| 九州・沖縄 | 福岡 | 田口 徹 朗 | 84 | 医師 |
|       | 佐賀 | 井上 文 夫 | 66 | 医師 |
|       | 長崎 | 泉川 欣 一 | 74 | 医師 |

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉〈業種〉

|       |        |        |      |       |
|-------|--------|--------|------|-------|
| 九州・沖縄 | 長崎     | 糸瀬 薫   | 60   | 医師    |
|       | 熊本     | 酒井 一 守 | 79   | 医師    |
|       |        | 寺川 純 晴 | 54   | 理学療法士 |
|       | 大分     | 坪山 明 寛 | 68   | 医師    |
|       | 宮崎     | 福嶋 照 夫 | 55   | 理学療法士 |
|       | 鹿児島    | 喜入 昭   | 71   | 医師    |
|       |        | 生 典 子  | 73   | 助産師   |
| 沖縄    | 金城 文 信 | 74     | 歯科医師 |       |

# 第42回 医療功労賞 平成25年



## 国内部門

| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉       | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|-------|---------|-------------|------|-------|
| 北 海 道 | 北海道     | 常 松 和 則     | 67   | 医 師   |
|       |         |             |      |       |
|       |         |             |      |       |
|       |         |             |      |       |
| 東 北   | 宮 城     | 鈴 木 治       | 77   | 医 師   |
|       |         | 山 形 佐 藤 進   | 75   | 医 師   |
|       |         |             |      |       |
| 関 東   | 神奈川     | 水 野 修       | 71   | 歯科医師  |
|       |         |             |      |       |
| 中部・北陸 | 富 山     | 行 枝 貴 子     | 68   | 医 師   |
|       |         | 石 川 升 谷 一 宏 | 66   | 医 師   |
|       |         | 福 井 佐々木紘昭   | 69   | 医 師   |
|       |         | 山 梨 中 島 育 昌 | 67   | 医 師   |
|       |         |             |      |       |
| 東 海   | 静 岡     | 佐 藤 光 子     | 60   | 看 護 師 |
|       |         |             |      |       |

| 〈地区〉    | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉       | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|---------|---------|-------------|------|-------|
| 中 ・ 四 国 | 岡 山     | 宇野百合子       | 62   | 看 護 師 |
|         |         | 広 島 升 谷 靖 子 | 97   | 医 師   |
|         |         | 徳 島 橋 本 公 子 | 69   | 助 産 師 |
| 九州・沖縄   | 佐 賀     | 前田眞理子       | 63   | 看 護 師 |
|         |         | 長 崎 水 田 舜 助 | 70   | 医 師   |
|         |         | 熊 本 樋 口 定 信 | 67   | 医 師   |
|         |         | 鹿児島 郡山昌太郎   | 75   | 医 師   |

## 海外部門

|         |         |    |     |
|---------|---------|----|-----|
| フィリピンほか | 朝 日 茂 樹 | 61 | 医 師 |
|---------|---------|----|-----|

# 第42回 都道府県医療功労賞 平成25年



| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉     | 〈年令〉 | 〈業種〉    |
|-------|---------|-----------|------|---------|
| 北 海 道 | 北海道     | 河 野 誠     | 70   | 医 師     |
|       |         | 笠川利枝子     | 60   | 保 健 師   |
|       |         | 遠 山 英 行   | 63   | 理学療法士   |
|       |         | 常 松 和 則   | 67   | 医 師     |
| 東 北   | 青 森     | 田 島 幸 雄   | 80   | 医 師     |
|       |         | 坂 玲 子     | 60   | 准看護師    |
|       | 岩 手     | 佐々木勝忠     | 62   | 歯科医師    |
|       |         | 宮 城 村 上 剛 | 55   | 診療放射線技師 |
|       | 秋 田     | 鈴 木 治     | 77   | 医 師     |
|       |         | 佐 藤 光 幸   | 58   | 精神保健福祉士 |
|       | 山 形     | 小 野 剛     | 56   | 医 師     |
|       |         | 高 橋 穂     | 60   | 理学療法士   |
|       | 福 島     | 佐 藤 進     | 75   | 医 師     |
|       |         | 今 村 諭     | 58   | 医 師     |
|       | 西 山     | 幸 江       | 56   | 看 護 師   |

| 〈地区〉 | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉       | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|------|---------|-------------|------|-------|
| 関 東  | 茨 城     | 横 倉 稔 明     | 71   | 医 師   |
|      |         | 石 川 信 之     | 78   | 医 師   |
|      |         | 白 井 ハ ツ     | 76   | 助 産 師 |
|      |         | 手 島 研 作     | 71   | 医 師   |
|      | 栃 木     | 福 澤 宏 文     | 68   | 歯科医師  |
|      |         | 群 馬 高 橋 久 子 | 64   | 保 健 師 |
|      | 埼 玉     | 佐々木優至       | 70   | 医 師   |
|      |         | 清 水 須 美     | 61   | 助 産 師 |
|      | 千 葉     | 飯 嶋 幸 久     | 50   | 歯科医師  |
|      |         | 藤 原 直       | 65   | 医 師   |
|      | 郡 美 夫   | 宮 川 準       | 63   | 医 師   |
|      |         | 伊 藤 文 憲     | 66   | 医 師   |
|      | 神奈川     | 加 藤 隆       | 82   | 医 師   |
|      |         | 山 口 和 郎     | 84   | 医 師   |
| 水 野  | 修       | 竹 村 克 二     | 64   | 医 師   |
|      |         | 水 野 修       | 71   | 歯科医師  |



〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉〈業種〉

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉〈業種〉

東 京

東 京 中 村 岳 雪 58 理学療法士

中部・北陸

新 潟 亀 山 茂 樹 65 医 師

富 山 平 川 秋 彦 83 医 師

行 枝 貴 子 68 医 師

石 川 荒 木 茂 59 理学療法士

升 谷 一 宏 66 医 師

福 井 田 中 康 夫 70 歯科医師

佐々木絃昭 69 医 師

山 梨 深 澤 幸 枝 55 保 健 師

中 島 育 昌 67 医 師

長 野 清 水 啓 介 78 医 師

東 海

岐 阜 上 村 喜 美 江 58 保 健 師

小 林 博 68 医 師

静 岡 高 柳 弘 行 59 臨床心理士

佐 藤 光 子 60 看 護 師

愛 知 早 川 富 博 62 医 師

福 澤 敏 夫 72 柔道整復師

日 下 雅 裕 65 歯科医師

松 野 俊 次 59 理学療法士

三 重 岩 崎 泰 彦 67 医 師

樋 口 和 郎 62 医 師

大 阪

大 阪 忠 本 孝 示 60 診療放射線技師

朝 倉 勉 64 歯科医師

大 浦 ま ち 子 61 看 護 師

峠 田 昭 子 71 管理栄養士

近 畿

滋 賀 長 嶋 小 百 合 61 看 護 師

今 堀 初 美 58 保 健 師

京 都 坂 根 英 彌 79 医 師

兵 庫 伊 賀 文 保 57 歯科医師

梶 平 司 59 理学療法士

奈 良 芝 田 和 美 61 助 産 師

中 西 秀 徳 58 診療放射線技師

和歌山 大 亦 哲 司 52 歯科医師

中 ・ 四 国

島 根 西 村 昌 幸 72 医 師

岡 山 宇 野 百 合 子 62 看 護 師

広 島 升 谷 靖 子 97 医 師

山 口 浅 野 間 千 鈴 57 看 護 師

徳 島 大 智 明 子 72 看 護 師

宮内和瑞子 58 医 師

川 井 尚 臣 77 医 師

橋 本 公 子 69 助 産 師

香 川 塩 田 邦 彦 68 医 師

林 正 作 65 医 師

廣瀬喜代子 63 看 護 師

愛 媛 神 山 俊 彦 74 医 師

大 澤 有 次 55 歯科医師

高 知 小 松 君 子 58 看 護 師

九州・沖縄

福 岡 平 田 伸 子 60 助 産 師

佐 賀 前 田 眞 理 子 63 看 護 師

長 崎 水 田 舜 助 70 医 師

熊 本 今 村 太 泉 52 理学療法士

樋 口 定 信 67 医 師

大 分 日 隈 桂 子 60 保 健 師

宮 崎 日 高 知 子 68 管理栄養士

黒 木 和 男 62 医 師

鹿 児 島 郡 山 昌 太 郎 75 医 師

沖 縄 林 昭 治 81 歯科医師

中 ・ 四 国

鳥 取 柿 坂 俊 武 77 医 師

# 第41回 医 療 功 勞 賞 平成24年



## 国内部門

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

|     |     |         |    |         |
|-----|-----|---------|----|---------|
| 東 北 | 岩 手 | 菊 田 裕   | 65 | 医 師     |
|     |     | 深 澤 範 子 | 62 | 歯科医師    |
|     | 宮 城 | 遠 藤 敏   | 63 | 医 師     |
|     | 秋 田 | 齋 藤百合子  | 62 | 精神保健福祉士 |
|     | 福 島 | 関 根 俊 二 | 70 | 医 師     |

|     |     |        |    |      |
|-----|-----|--------|----|------|
| 関 東 | 茨 城 | 諸 原 英雄 | 78 | 医 師  |
|     | 栃 木 | 宮 川 淳  | 74 | 歯科医師 |

|       |     |         |    |     |
|-------|-----|---------|----|-----|
| 中部・北陸 | 石 川 | 川 浦 幸 光 | 65 | 医 師 |
|       | 長 野 | 矢 嶋 嶺   | 79 | 医 師 |

|     |     |         |    |     |
|-----|-----|---------|----|-----|
| 近 畿 | 兵 庫 | 高 石 俊 一 | 66 | 医 師 |
|-----|-----|---------|----|-----|

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

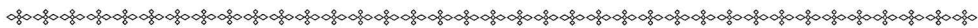
|       |     |         |    |             |
|-------|-----|---------|----|-------------|
| 中・四 国 | 広 島 | 若 林 節 美 | 67 | 医療ソーシャルワーカー |
|       | 山 口 | 亀 田 美 久 | 74 | 医 師         |
|       | 徳 島 | 船 戸 豊 子 | 63 | 助 産 師       |
|       | 愛 媛 | 山 内 公 平 | 66 | 歯科医師        |

|       |     |         |    |       |
|-------|-----|---------|----|-------|
| 九州・沖縄 | 長 崎 | 今 川 洋 子 | 59 | 看 護 師 |
|-------|-----|---------|----|-------|

## 海外部門

|             |         |    |               |
|-------------|---------|----|---------------|
| エチオピア       | 小田美津江   | 63 | 看 護 師         |
| ニカラグア       | 八 卷 晴 夫 | 61 | あん摩マッサージ指 圧 師 |
| ネパール・タンザニア他 | 倉 辻 忠 俊 | 70 | 医 師           |

# 第41回 都道府県医療功労賞 平成24年



〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

|       |     |           |    |       |
|-------|-----|-----------|----|-------|
| 北 海 道 | 北海道 | 蛭 澤 美 保 子 | 60 | 保 健 師 |
|       |     | 小 神 博     | 60 | 理学療法士 |
|       |     | 新 妻 洋 子   | 59 | 保 健 師 |
|       |     | 納 田 幸 一   | 62 | 医 師   |
|       |     | 平 元 東     | 54 | 医 師   |

|     |     |         |    |         |
|-----|-----|---------|----|---------|
| 東 北 | 青 森 | 大羽澤多起子  | 62 | 准看護師    |
|     |     | 藤 卷 健 一 | 85 | 医 師     |
|     | 岩 手 | 菊 田 裕   | 65 | 医 師     |
|     |     | 深 澤 範 子 | 62 | 歯科医師    |
|     | 宮 城 | 遠 藤 敏   | 63 | 医 師     |
|     |     | 杉 本 是 孝 | 83 | 歯科医師    |
|     | 秋 田 | 嘉 藤 茂   | 56 | 医 師     |
|     |     | 齋 藤百合子  | 62 | 精神保健福祉士 |
|     | 山 形 | 作左部 貢   | 82 | 医 師     |
|     |     | 高 橋 仁 美 | 53 | 理学療法士   |
|     |     | 伊 藤 徹   | 65 | 医 師     |
|     |     | 村 上 武   | 72 | 歯科医師    |

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

|     |     |         |    |      |
|-----|-----|---------|----|------|
| 東 北 | 福 島 | 関 根 俊 二 | 70 | 医 師  |
|     |     | 羽 染 直 樹 | 55 | 歯科医師 |

|     |     |         |    |            |
|-----|-----|---------|----|------------|
| 関 東 | 茨 城 | 小 塚 花 子 | 89 | 助 産 師      |
|     |     | 椎 貝 達 夫 | 74 | 医 師        |
|     |     | 高 村 善 郎 | 84 | 医 師        |
|     |     | 諸 原 英 雄 | 78 | 医 師        |
|     | 栃 木 | 宮 川 淳   | 74 | 歯科医師       |
|     | 群 馬 | 土屋由美子   | 60 | 保 健 師      |
|     | 埼 玉 | 浅見マリ子   | 55 | 看 護 師      |
|     |     | 田 谷 元 佑 | 75 | 医 師        |
|     | 千 葉 | 鈴 木 亮 二 | 63 | 医 師        |
|     |     | 外口徳美致   | 62 | 臨床検査技師     |
|     | 神奈川 | 野 原 正   | 64 | 医 師        |
|     |     | 吉 田 象 二 | 67 | 医 師        |
|     |     | 大 山 宜 秀 | 66 | 医 師        |
|     |     | 加 藤 明 道 | 60 | 病理解剖介助専任職員 |
|     |     | 山 田 眞 一 | 65 | 医 師        |



〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

東 京

東 京 石村あさ子 58 助産師

中部・北陸

新 潟 田村卓也 65 歯科医師

古 屋 一 裕 65 歯科医師

富 山 吉橋和子 72 助産師

石 川 川浦幸光 65 医 師

福 井 池田隆太郎 67 歯科医師

川端起代美 52 助産師

山 梨 田辺陽一 76 医 師

中 原 英 幸 82 医 師

山 下 晴 夫 65 医 師

長 野 岡島省三 62 歯科医師

清 貞 和 紀 70 医 師

矢 嶋 嶺 79 医 師

東 海

岐 阜 鷺見靖彦 70 医 師

静 岡 高 木 明 60 医 師

宮 本 恒 彦 60 医 師

愛 知 玉川雅淳 69 柔道整復師

松 本 全 弘 50 歯科医師

森 本 和 宏 54 理学療法士

三 重 清 水 信 62 医 師

中村美代子 56 看護師

大 阪

大 阪 唐 川 正 洋 65 医 師

坂 下 恵 治 58 診療放射線技師

茂 原 直 子 54 作業療法士

堀 川 勝 子 50 看護師

平 木 治 朗 62 理学療法士

加 藤 政 浩 52 看護師

近 畿

滋 賀 並 河 孝 58 理学療法士

津 田 幸 子 56 保健師

京 都 並 河 茂 61 理学療法士

兵 庫 宇 高 功 64 医 師

安 部 治 郎 63 医 師

橋 本 芳 紀 58 歯科医師

原 宏 76 医 師

高 石 俊 一 66 医 師

近 畿

奈 良 俊 成 輝 子 57 保健師

和歌山 岡 安 勤 58 医 師

弓庭喜美子 56 保健師

中・四国

鳥 取 柿 坂 紀 武 71 医 師

島 根 服 部 修 三 61 医 師

三 上 嚴 信 66 医 師

岡 山 原 浩 平 70 医 師

広 島 黒 瀬 靖 郎 67 医 師

名 越 静 香 68 看護師

西 亀 元 視 81 医 師

若 林 節 美 67 医療ソーシャルワーカー

山 口 青 木 宜 治 60 医 師

亀 田 美 久 74 医 師

徳 島 大 田 憲 一 64 医 師

手 束 昭 胤 73 医 師

中田三代子 61 看護師

船 戸 豊 子 63 助産師

香 川 合 田 信 夫 62 看護師

坂 東 重 信 65 医 師

愛 媛 藤 野 旭 79 医 師

山 内 公 平 66 歯科医師

山 本 胸 三 郎 65 歯科医師

高 知 門 田 正 坦 74 医 師

九州・沖縄

福 岡 山 口 弦 二 朗 62 医 師

佐 賀 上 野 幸 子 58 看護師

長 崎 浅 上 博 一 61 歯科医師

今 川 洋 子 59 看護師

熊 本 上 野 剛 彦 74 医 師

緒 方 武 幸 65 医 師

大 分 相 良 フ サ 子 67 保健師

藤 本 保 62 医 師

宮 崎 池 田 利 江 62 助産師

鹿児島 濱 畑 弘 記 61 医 師

沖 縄 嶺 井 浩 80 歯科医師

那 根 幸 子 57 准看護師

# 第40回 医 療 功 労 賞 平成23年



## 国内部門

| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉         | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|-------|---------|---------------|------|-------|
| 北 海 道 | 北海道     | 小 島 清 幸       | 65   | 理学療法士 |
|       |         | 西 野 千 郷       | 70   | 医 師   |
| 東 北   | 岩 手     | 伊 東 宗 行       | 74   | 医 師   |
|       |         | 福 島 舟田由美子     | 50   | 看 護 師 |
| 関 東   | 千 葉     | 古 谷 彊         | 79   | 医 師   |
| 中部・北陸 | 富 山     | 吉 居 富 美 子     | 69   | 保 健 師 |
|       |         | 山 梨 唐 木 美 代 子 | 57   | 保 健 師 |
| 近 畿   | 京 都     | 西 村 佳 子       | 67   | 助 産 師 |
|       |         | 和歌山 三 木 一 仁   | 63   | 医 師   |

| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉         | 〈年令〉 | 〈業種〉  |
|-------|---------|---------------|------|-------|
| 中・四国  | 鳥 取     | 湯 川 喜 美       | 75   | 医 師   |
|       |         | 島 根 伊 達 伸 也   | 56   | 医 師   |
|       |         | 岡 山 大 島 昭 夫   | 75   | 医 師   |
|       |         | 香 川 古 川 正 強   | 71   | 医 師   |
|       |         | 高 知 秋 田 美 智 子 | 73   | 保 健 師 |
| 九州・沖縄 | 沖 縄     | 高 良 政 利       | 85   | 歯科医師  |

## 海外部門

|                  |         |    |       |
|------------------|---------|----|-------|
| ネパール・ラオス・インドネシア等 | 清 水 直 美 | 55 | 看 護 師 |
| エルサルバドル・パラグアイ等   | 小 川 正 子 | 60 | 大学教員  |
| ブラジル             | 菊 地 義 治 | 71 | 団体役員  |

# 第40回 都 道 府 県 医 療 功 労 賞 平成23年



| 〈地区〉  | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉       | 〈年令〉 | 〈業種〉    |
|-------|---------|-------------|------|---------|
| 北 海 道 | 北海道     | 田 邊 等       | 60   | 医 師     |
|       |         | 小 島 清 幸     | 65   | 理学療法士   |
|       |         | 長谷川美枝子      | 60   | 保 健 師   |
|       |         | 工 藤 裕 子     | 56   | 保 健 師   |
|       |         | 西 野 千 郷     | 70   | 医 師     |
| 東 北   | 青 森     | 松 野 栄 造     | 79   | 医 師     |
|       |         | 岩 手 伊 東 宗 行 | 74   | 医 師     |
|       | 宮 城     | 只 野 光 一     | 62   | 医 師     |
|       | 秋 田     | 澤 石 由 記 夫   | 52   | 医 師     |
|       |         | 加 藤 雅 史     | 55   | 精神保健福祉士 |
|       | 山 形     | 荒 川 光 昭     | 51   | 医 師     |
|       |         | 有 路 幸 子     | 59   | 保 健 師   |
|       | 福 島     | 舟 田 由 美 子   | 50   | 看 護 師   |
| 関 東   | 茨 城     | 川 崎 一 男     | 86   | 医 師     |

| 〈地区〉 | 〈都道府県名〉 | 〈氏 名〉       | 〈年令〉 | 〈業種〉   |
|------|---------|-------------|------|--------|
| 関 東  | 茨 城     | 藤 原 眞 澄     | 71   | 医 師    |
|      |         | 栃 木 川 俣 昭 寿 | 81   | 歯科医師   |
|      | 群 馬     | 星 野 市 子     | 57   | 保 健 師  |
|      | 埼 玉     | 山 本 博 千     | 79   | 医 師    |
|      |         | 田 中 茂 子     | 63   | 看 護 師  |
|      |         | 中 島 桂 子     | 56   | 助 産 師  |
|      | 千 葉     | 福 島 俊       | 84   | 医 師    |
|      |         | 古 谷 彊       | 79   | 医 師    |
|      |         | 菊 地 紀 夫     | 63   | 医 師    |
|      |         | 齊 藤 万 比 古   | 63   | 医 師    |
| 神奈川  |         | 浅 野 誠       | 64   | 医 師    |
|      |         | 佐 藤 正 一     | 52   | 臨床検査技師 |
|      | 山 形     | 寿 太 郎       | 67   | 医 師    |
|      |         | 久 保 田 大 晴   | 69   | 柔道整復師  |
|      |         | 細 田 稔       | 57   | 医 師    |



〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

東 京

東 京 山 村 節 子 64 助 産 師  
落 合 幸 勝 65 医 師

中部・北陸

新 潟 畠 山 征 也 66 医 師  
歌 川 亨 一 67 医 師  
金 子 吉 一 64 医 師  
池 田 良 治 57 救急救命士  
富 山 吉居富美子 69 保 健 師  
石 川 小 森 和 俊 64 医 師  
福 井 山 田 紀 夫 71 歯科医師  
山 梨 飯 田 龍 一 71 医 師  
許 山 厚 62 医 師  
武 井 茂 樹 62 医 師  
唐 木 美 代 子 57 保 健 師  
長 野 佐々木公一 70 医 師  
宮 川 裕 子 58 保 健 師

東 海

岐 阜 西 春 彦 58 歯科医師  
安 江 悦 子 58 保 健 師  
静 岡 安 田 清 67 医 師  
愛 知 萱 野 稔 59 理学療法士  
平 野 郁 孝 72 柔 道 整 復 師  
依 田 壽 幸 50 歯科医師  
三 重 鷺 尾 博 85 医 師

大 阪

大 阪 辻 本 雅 一 68 医 師  
北 田 文 則 57 医 師  
井 戸 武 實 66 診療放射線技師  
松 本 満 代 59 看 護 師  
彦 田 龍 兵 53 理学療法士

近 畿

滋 賀 石 川 浩 三 59 医 師  
佐 竹 登 志 子 56 保 健 師  
京 都 西 村 佳 子 67 助 産 師  
兵 庫 市 川 靖 二 64 医 師  
奈 良 元 山 美 貴 53 助 産 師  
井 上 和 彦 57 診療放射線技師  
和歌山 阿 河 良 廣 64 医 師  
三 木 一 仁 63 医 師

〈地区〉 〈都道府県名〉 〈氏 名〉 〈年令〉 〈業種〉

中・四国

鳥 取 湯 川 喜 美 75 医 師  
島 根 井 上 晃 76 医 師  
伊 達 伸 也 56 医 師  
岡 山 大 島 昭 夫 75 医 師  
広 島 檜 谷 鞠 子 64 医 師  
山 口 川 口 茂 治 69 医 師  
田 島 多 美 子 53 看 護 師  
政 井 俊 憲 52 医 師  
徳 島 神 山 有 史 65 医 師  
吉 田 成 良 65 医 師  
寺 西 泰 子 51 看 護 師  
香 川 古 川 正 強 71 医 師  
伊 瀬 朝 美 60 准看護師  
愛 媛 妻 鳥 正 子 64 保 健 師  
岩 城 一 成 55 歯科医師  
高 知 秋 田 美 智 子 73 保 健 師  
田 中 美 保 58 看 護 師

九州・沖縄

福 岡 中 島 敏 彦 91 医 師  
今 井 富 実 生 55 歯科医師  
佐 賀 土 井 喜 代 子 57 保 健 師  
長 崎 大 坪 克 安 61 歯科医師  
熊 本 峯 苦 光 明 81 医 師  
大 分 神 品 實 子 66 保 健 師  
宮 崎 黒 木 重 三 郎 81 医 師  
相 澤 潔 61 医 師  
鹿 児 島 五 十 嵐 至 朗 81 医 師  
沖 縄 高 良 政 利 85 歯科医師

2016 年 月 日現在

## 第45回医療功労賞 候補者推薦書

国内・海外

※いずれかに○を

|                            |                         |                                                |          |
|----------------------------|-------------------------|------------------------------------------------|----------|
| ふりがな                       |                         | 写 真<br>(5cm×5cm)<br>写真は正面、脱帽で背景のないもの。証明写真が望ましい |          |
| 候補者氏名                      | 男・女                     |                                                |          |
| (旧氏名) 西暦 年 月 日に変更 理由 ( )   |                         |                                                |          |
| 都道府県名 (海外部門は国名)            | 職 種 (受賞対象の活動に最もふさわしいもの) |                                                |          |
| 医療従事年数 年                   | 生年月日 西暦 年 月 日 歳         |                                                |          |
| うち功績に該当する職務への従事年数 年        | ※2016年10月31日で 満 歳       |                                                |          |
| ふりがな                       |                         |                                                |          |
| 現住所 〒                      |                         | TEL : ( )                                      |          |
|                            |                         | FAX : ( )                                      |          |
| ふりがな                       |                         |                                                |          |
| 勤務先住所 〒                    |                         | TEL : ( )                                      |          |
|                            |                         | FAX : ( )                                      |          |
| ふりがな                       |                         |                                                |          |
| 勤務先名称・役職                   |                         |                                                |          |
| 国内連絡先 (海外在住者のみ) 〒          |                         | TEL : ( )                                      |          |
|                            |                         | FAX : ( )                                      |          |
| 資格登録番号                     |                         | 登録年月日<br>又は資格取得日                               | 西暦 年 月 日 |
| 褒 章                        | 無 有                     | 叙 勲                                            | 無 有      |
| 厚生労働 (厚生) 大臣表彰             | 無 有                     | その他の大臣表彰                                       | 無 有      |
| 受賞名を具体的に                   |                         | 受賞名を具体的に                                       |          |
| 【推薦理由】 (最大の業績を具体的にご記入ください) |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
|                            |                         |                                                |          |
| 2016 年 月 日                 |                         |                                                |          |
| (推薦者役職・氏名)                 |                         | 印                                              |          |



推薦活動についての主な業績（※年号は西暦でお書きください）

| 自（年 月） | 至（年 月） | 活 動 場 所 | 内 容 |
|--------|--------|---------|-----|
|        |        |         |     |

主たる活動内容（記入内容は記入要領をご確認ください。）

今後の活動計画の概要

作成者役職・氏名

役職・氏名

印

連絡先 〒

TEL : ( )  
FAX : ( )

2016 年 月 日現在

## 第45回医療功労賞 推薦候補者個人表

|                                              |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
|----------------------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------|--|
| 都道府県名（海外部門は国名）                               |   | 職 種（受賞対象の活動に最もふさわしいもの）                                                                              |       | 国内・海外<br>※いずれかに○を                              |  |
| ふりがな                                         |   |                                                                                                     |       | 写 真<br>(5cm×5cm)<br>写真は正面、脱帽で背景のないもの。証明写真が望ましい |  |
| 候補者氏名                                        |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| 医療従事年数                                       | 年 | 生年月日                                                                                                |       |                                                |  |
| うち功績に該当する職務への従事                              | 年 | 西暦                                                                                                  | 年 月 日 |                                                |  |
|                                              |   | 2016年10月31日で 満 歳                                                                                    |       |                                                |  |
| 現住所 〒                                        |   | TEL :                                                                                               |       | ( )                                            |  |
|                                              |   | FAX :                                                                                               |       | ( )                                            |  |
| 勤務先 〒                                        |   | TEL :                                                                                               |       | ( )                                            |  |
| (名称・役職)                                      |   | FAX :                                                                                               |       | ( )                                            |  |
| 【山村振興法等適用状況】山 村／過 疎／豪 雪 [一般・特別] ／離 島／その他 ( ) |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| 叙勲、褒章、都道府県医療功労賞などの受賞歴（※詳細にご記入ください）           |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| (年・月) (事 項)                                  |   | (年・月) (事 項)                                                                                         |       |                                                |  |
|                                              |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| 推 薦 理 由                                      |   | 下の点線枠の中に、全角200～400字以内で改行せずに入力してください。200字未満、400字をこえた場合は警告が出ます。（推薦理由は400字以内にまとめてください）<br>現在の入力文字数 0文字 |       |                                                |  |
|                                              |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| 推薦者（知事名）                                     |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
| 直接の担当者の氏名、連絡先 〒                              |   |                                                                                                     |       |                                                |  |
|                                              |   | TEL :                                                                                               |       | ( )                                            |  |
|                                              |   | FAX :                                                                                               |       | ( )                                            |  |

印